

予 算 要 求 資 料

令和 4 年度当初予算 支出科目 款：農林水産業費 項：農業費 目：農業改良普及費

事業名 普及指導員活動費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

農政部 農業経営課 普及企画係 電話番号：058-272-1111 (内 2844)

E-mail: c11419@pref.lg.jp

1 事業費 34,139 千円 (前年度予算額：41,490 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	41,490	15,736	0	0	0	0	0	0	25,754
要求額	34,139	15,736	0	0	0	0	0	0	18,403
決定額	34,139	15,736	0	0	0	0	0	0	18,403

2 要求内容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

農業所得の減少、食料安定供給の確保、食品の安全性の向上等の課題に対応するため、農林事務所、農業経営課に普及指導員を配置し、直接農業者と接することで、国施策の推進方向に即した普及活動を展開する。

(2) 事業内容

○普及指導員活動

農林事務所の普及指導員が、巡回指導、技術実証、講習会の開催等により高度な技術・経営指導を実施する。また、農業経営課に配置する革新支援専門員が、普及指導員への研修や普及活動への助言等を行う。

○研修

普及指導員の資質向上のため、知識・技術を習得する研修の実施や、若手職員に対する OJT 研修、国の専門研修への派遣を行う。

○普及指導員調査研究活動

各普及指導員は自ら地域の課題解決にむけ、調査研究を行う。

○農業改良普及推進協議会運営

関係機関と連携して地域農業の振興を図るため、課題設定や役割分担等を検討する協議会等を開催するとともに、普及活動成果発表会を開催する。

(3) 県負担・補助率の考え方

農業改良助長法に基づき、国と県が協同して、協同農業普及事業を推進する。

協同農業普及事業交付金 国庫補助事業 定額

(4) 類似事業の有無

有 普及推進事業費

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
普及指導員活動費		
報償費	560	講師謝金、実証ほ記帳手当等
旅費	6,345	講師費用弁償、普及活動旅費、普及指導員研修旅費等
需用費	6,380	事務用品、調査用消耗品、書籍、作業服等
役務費	3,436	通信費、EK-SYSTEM 接続料、ルーラル電子図書利用料等
使用料	1,102	E T C 使用料、会場使用料等
その他	1,026	調査業務委託 484、調査機器の更新 154、各種研修負担金 388
普及指導員活動費（維持管理）		
需用費	6,681	公用車用燃料費
会計年度任用職員（普及指導員研修専門職及び旅費）		
報酬等	1,124	報酬、通勤手当
自動車管理費		
需用費等	7,485	タイヤ、修繕、自賠責保険、検査手数料、重量税等
合計	34,139	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

「清流の国ぎふ」創生総合戦略、ぎふ農業・農村基本計画

(2) 国・他県の状況

農業改良助長法に基づき、全ての都道府県が普及指導員を配置し、協同農業普及事業を展開している。

(3) 後年度の財政負担

協同農業普及事業交付金 国庫補助事業 定額

(4) 事業主体及びその妥当性

農業改良助長法に基づき、県が実施

事業評価調査書（県単独補助金除く）

- | |
|--|
| <input type="checkbox"/> 新規要求事業 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 継続要求事業 |

記入しない項目欄は斜線を引いてください。

1 事業の目標と成果

（事業目標）

- ・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
令和7年度までにぎふ農業・農村基本計画（令和3～7年）を実現

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R2年度 実績	R3年度 目標	R4年度 目標	終期目標 (R)	達成率
						%
①						%
②						%

○指標を設定することができない場合の理由

普及指導員の活動に要する経費（旅費、燃料費、消耗品費、役務費等）であるため、指標を設定することができない。

（これまでの取組内容と成果）

令和2年度	<ul style="list-style-type: none"> ・取組内容と成果を記載してください。
令和3年度	<p style="color: red;">令和5年度当初予算にて追加</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%</p>
令和4年度	<p style="color: red;">令和6年度当初予算にて追加</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%</p>

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

・ 事業の必要性 (社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3 : 増加している 2 : 横ばい 1 : 減少している 0 : ほとんどない	
(評価)	
・ 事業の有効性 (指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3 : 期待以上の成果あり 2 : 期待どおりの成果あり 1 : 期待どおりの成果が得られていない 0 : ほとんど成果が得られていない	
(評価)	
・ 事業の効率性 (事業の実施方法の効率化は図られているか) 2 : 上がっている 1 : 横ばい 0 : 下がっている	
(評価)	

(今後の課題)

・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項

(次年度の方向性)

・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課	【○○課】
組み合わせて実施する理由や期待する効果 など	